



システム開発・資材供給

株式会社カネカソーラーキットのお家

- 各図明図・写真(一部)・イラストなどはイメージであり、撮影や印刷の関係で、実際とは色が異なる場合があります。
- ソーラーキット、アウターソーキット、インナーソーキット、SC-SVシステム、SCナビシステム、SCナビ、SCナビゲーター
- 外断熱・二重通気工法は、株式会社カネカの登録商標です。
- ベース空調システムは、株式会社カネカソーラーキットのお家が登録商標出願中です。
- カネカHEMSは、株式会社カネカが登録商標出願中です。

〒107-6028 東京都港区赤坂1丁目12番32号(アーク森ビル)  
TEL(03)5574-8139 FAX(03)5574-8109

- 品質改善のため、仕様、外観は予告なしに変更することがあります。
- このカタログ内容についておわかりにならない場合には直接当社へおたずねください。

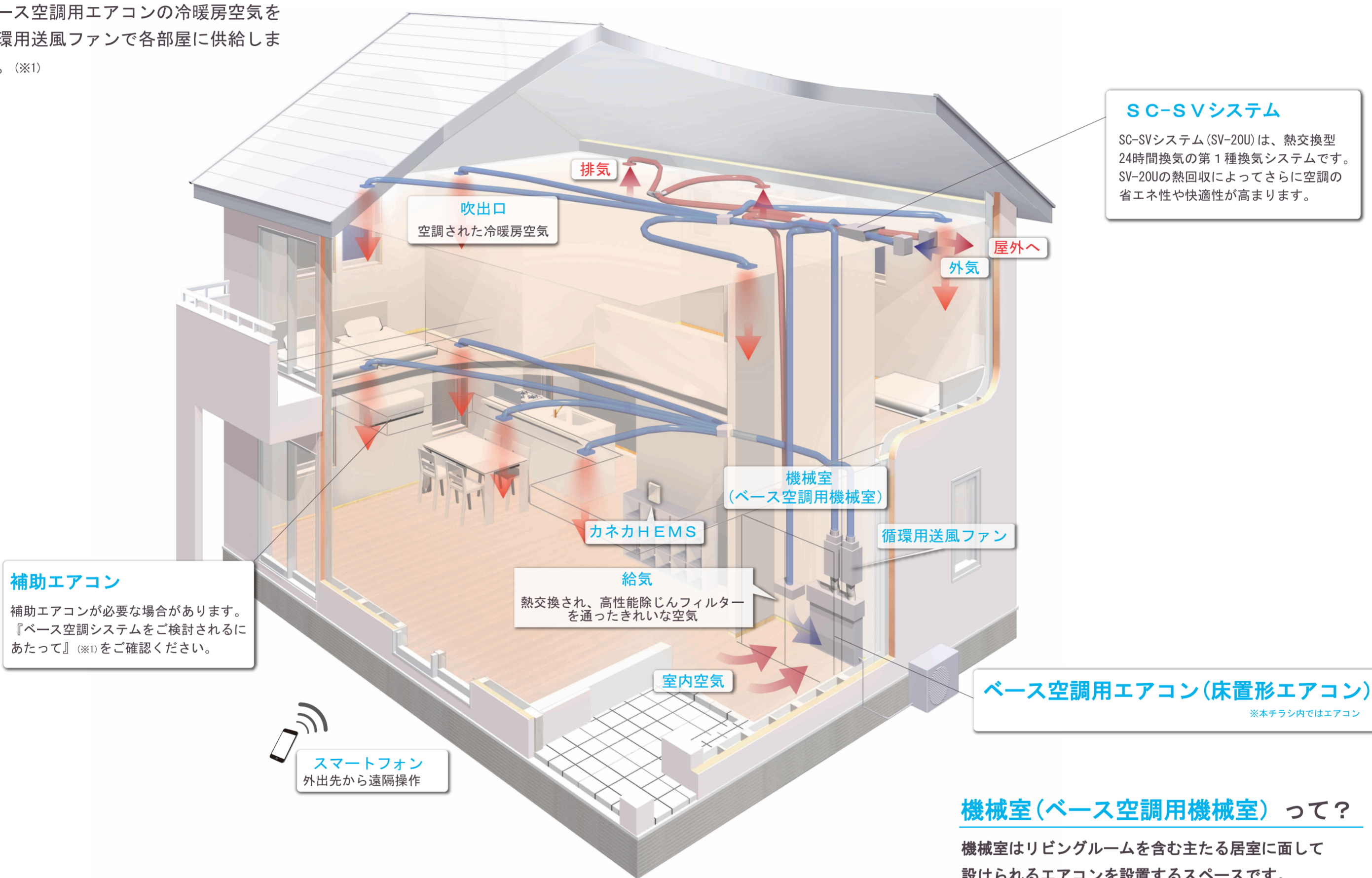
お客さまのお住まいの実際の設計、施工、メンテナンスは、当社のソーラーキット®の実施権を受けた契約工務店が実施いたします。詳しくは契約工務店にご相談ください。

8720TAY1903

ベース空調システムって何？

ベース空調用エアコンの冷暖房空気を循環用送風ファンで各部屋に供給します。(※1)

ベース空調システムの空気の流れ



SC-SVシステム

SC-SVシステム(SV-20U)は、熱交換型24時間換気の第1種換気システムです。SV-20Uの熱回収によってさらに空調の省エネ性や快適性が高まります。

補助エアコン

補助エアコンが必要な場合があります。『ベース空調システムをご検討されるにあたって』(※1)をご確認ください。

スマートフォン  
外出先から遠隔操作

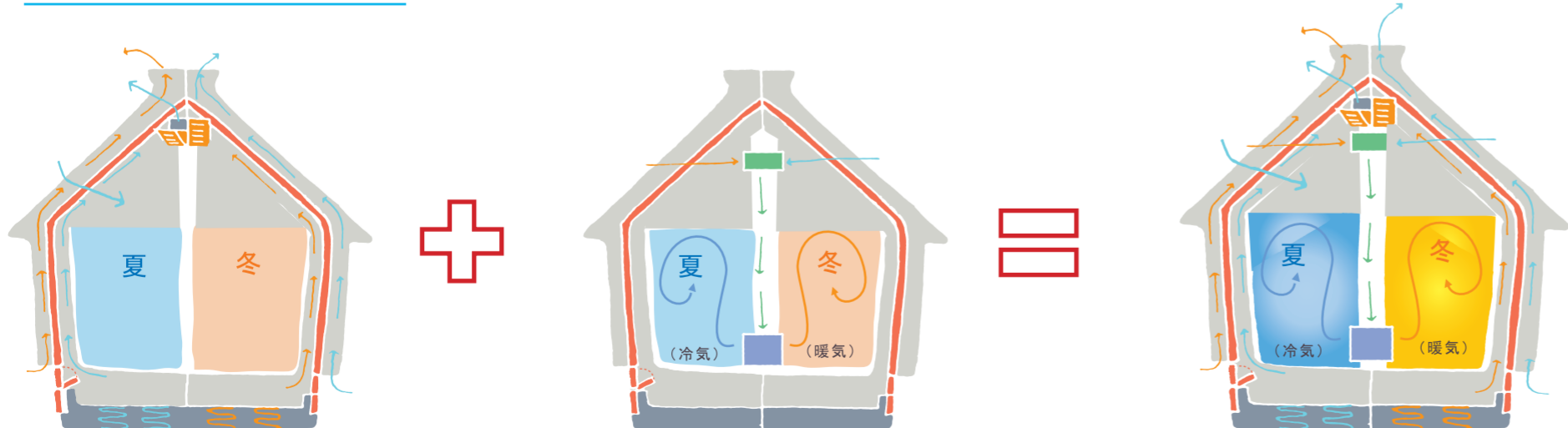
ベース空調用エアコン(床置形エアコン)  
※本チラシ内ではエアコン

機械室(ベース空調用機械室)って？

機械室はリビングルームを含む主たる居室に面して設けられるエアコンを設置するスペースです。その中で外気と室内空気が混ざり合います。

2. 8kWエアコン設置時のイメージ図(ベース空調システム28セット 形名: SV-BAS28P)

ベース温度って何？



ソーラーキット®  
(外断熱・二重通気工法®)

ベース空調システム  
(24時間運転)

ベース温度  
室内の温度を和らげられます

※1ベース空調システムをご検討されるにあたって

- 以下に該当する部屋は補助エアコンをご検討ください。
  - ①各室の温度調整の設定ができないため、個別の温度管理をしたい部屋。
  - ②特に暑い日や寒い日でも、快適にしたい部屋。
  - ③計画上、空調能力が不足する部屋。
- ベース空調システムはソーラーキットシステムのオプション品となります。
- ベース空調システムの冷暖房効果が現れるまで気候等により数時間から数日間を要します。
- 空調効果をより高める為に、地域区分に応じて外皮平均熱貫流率Ua値は下表の基準以上にしてください。
 

ZEH基準							
地域区分	1	2	3	4	5	6	7
Ua値[W/m <sup>2</sup> K]	0.4	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6
- 専用機械室・ダクト計画が必要なため、既存の住宅には計画できません。新築時、設計段階から計画が必要です。

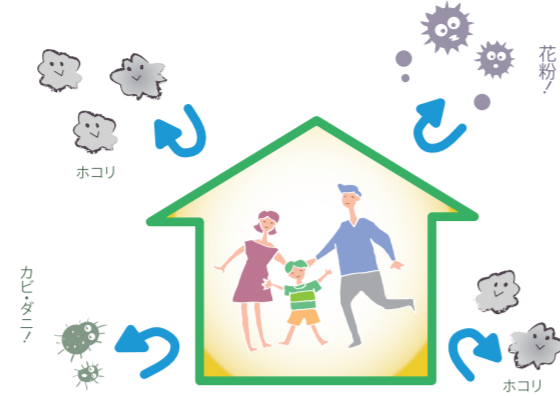


## ベース空調システムのあるお家



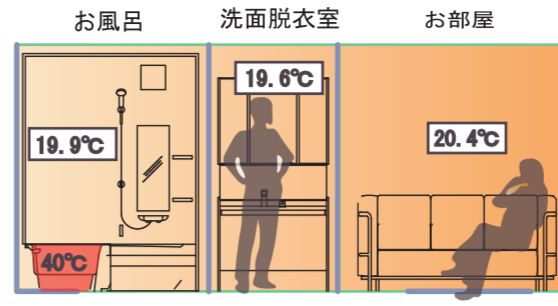
家中どこでも爽やかで暖かく、  
そして、サラッと！  
こんな家を目指します

## 子どもたちをキレイな空気で育てたい



新鮮な空気は、24時間換気で外気に含まれる花粉やホコリなどの汚れを、約97%除去してから家中に取り込まれます。カビ・ダニの気になる梅雨や夏も、除湿された空気で家中を満たします。  
※高性能除じんフィルター(標準品)は10μm(0.01mm)以上の粒子を約97%捕集することができます。JIS B 9908(質量法)

## お風呂や脱衣室や洗面所も快適がいい



### 冬の暖房イメージ

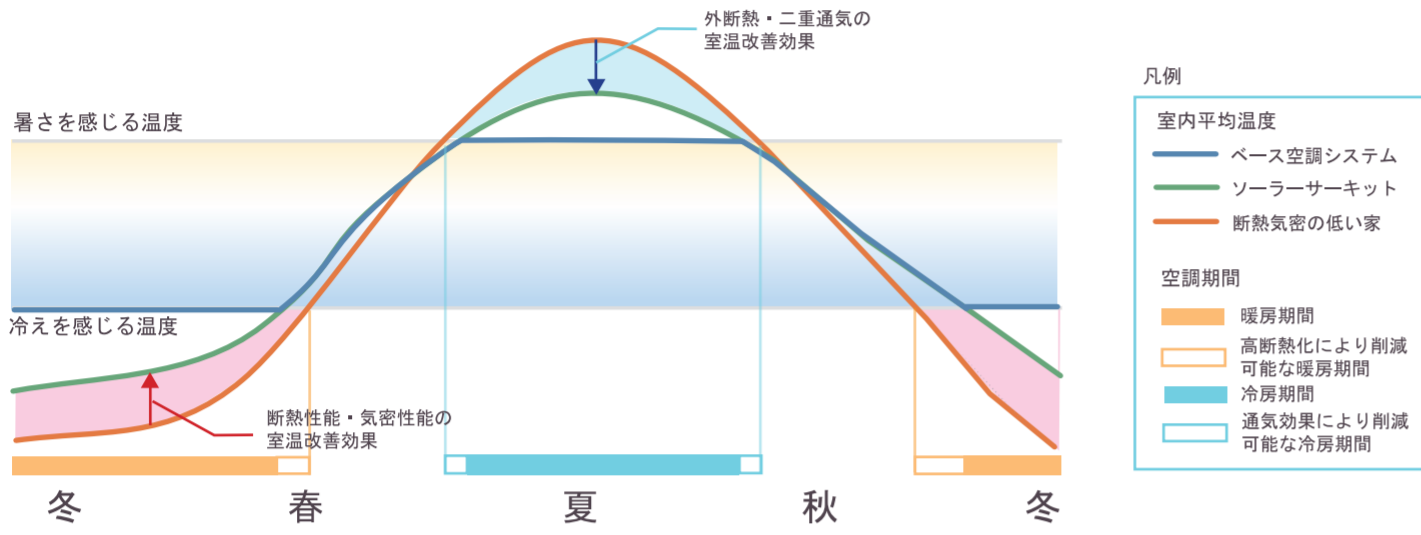
■2018年12月17日 PM9:00 外気温6.5°C  
ベース空調動作温度19.5°C  
いつも家中の空気を循環させているから部屋間の温度差が抑えられます。寒い日や暑い日は空調された空気を循環させてお風呂や脱衣室も快適です。

## お出かけ先からもスマホで楽々操作



カナカHEMS標準装備！※  
外出先からスマートフォンでベース空調の設定だけでなく、お風呂の湯はり、電動シャッター※なども簡単に操作ができます。(※1)  
※ホームエネルギーマネジメントシステム  
※建物によって設備が異なります

## 家中を空調するから、できるだけ効率よく暮らしたい



### 季節の室内平均温度と空調期間イメージ

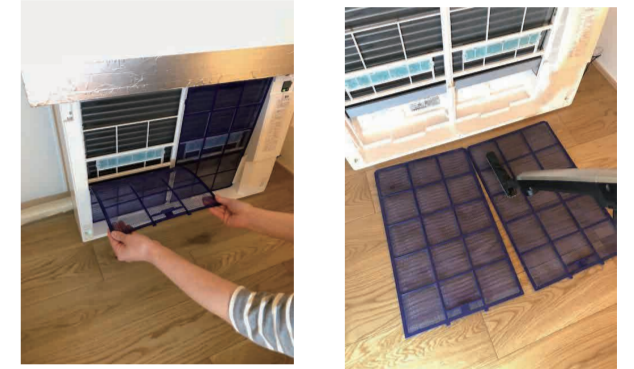
ソーラーサーキットの高い断熱気密性と二重通気効果は、冷暖房期間や消費エネルギーを削減できるベース空調システムと相性のよいシステムです。快適と省エネ性の両立を目指す暮らしを提案いたします。(※2)

## エアコンの台数は少なくしたい



ベース空調は各室の温度調節はできませんが、家全体の温度変化と空間温度差を抑えます。また、1台のベース空調用エアコンは終日運転させることで、エアコン能力に応じて表示される畳数のめやすり広い空間の暖冷房が可能になります。何台ものエアコンを設置するのもったいないと考える方におすすめです。(※3)

## お手入れは簡単なものがいい



床置形エアコンを採用しているのでフィルター清掃などのお手入れ時も踏み台は不要です。エアコンも1台だから将来の点検修理や機器交換も簡単にできます。(※4)(※5)(※6)(※7)

## ベース空調システムがつくる ベース温度の暮らし

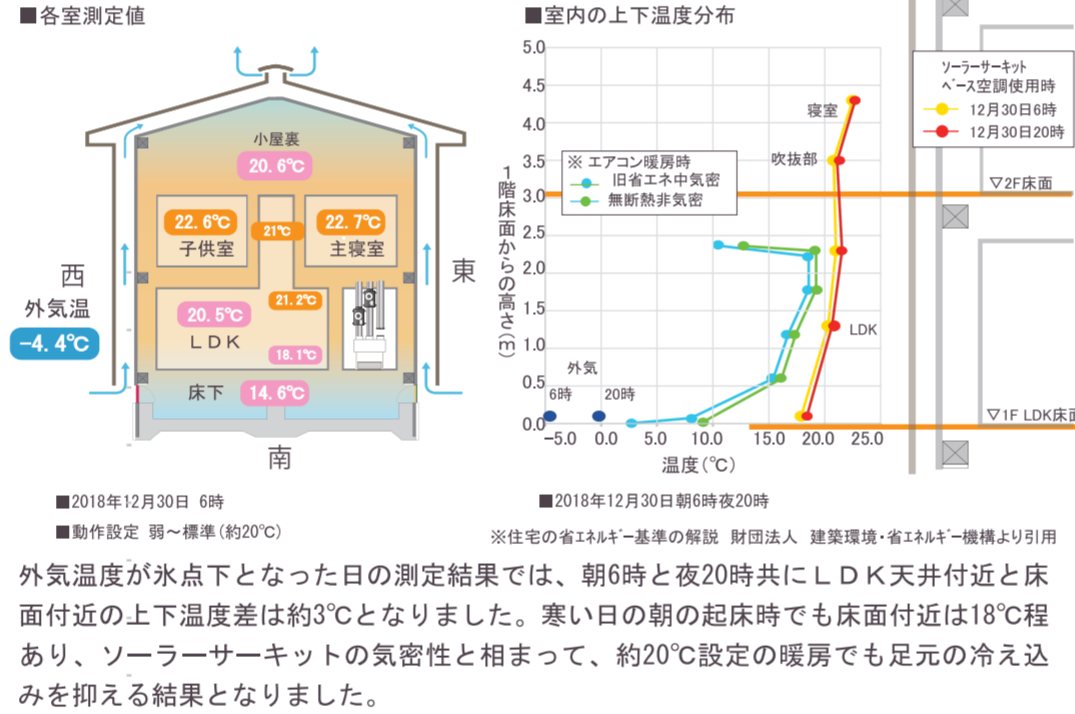
### M工務店 H様邸 検証報告

冬

### 住み心地のポイント

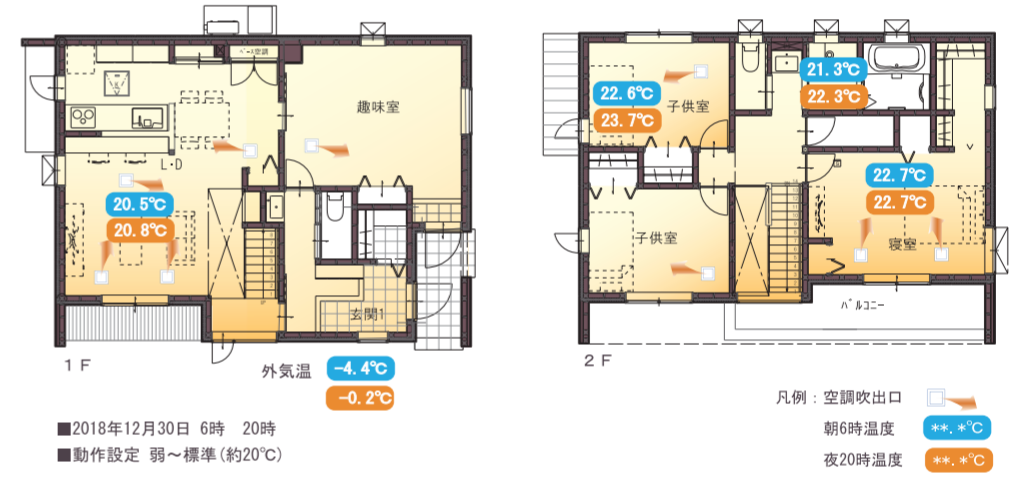
※M工務店 H様邸  
建設地：長野県上田市  
2階建 延床面積125㎡  
標高：450m  
Ua値：0.41(W/k㎡)  
断熱仕様 屋根・外壁・基礎：  
カナライフォームEX-SL 厚60mm  
窓：Low-e複層ガラス(アルゴンガス入)  
換気：SV-20U(第1種熱交換型)  
ベース空調システム：2.8kwエアコン1台仕様

## 連続暖房でつくれる室内環境



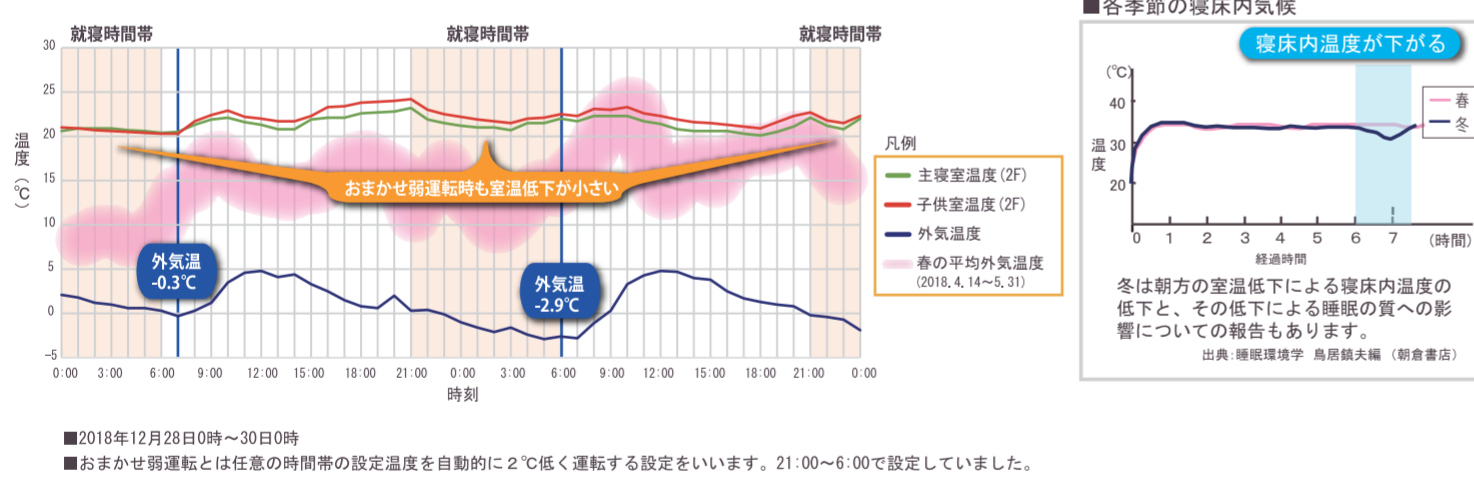
外気温が氷点下となった日の測定結果では、朝6時と夜20時共にLDK天井付近と床面付近の上下温度差は約3°Cとなりました。寒い日の朝の起床時でも床面付近は18°C程あり、ソーラーサーキットの気密性と相まって、約20°C設定の暖房でも足元の冷え込みを抑える結果となりました。

## 冬の各室温度



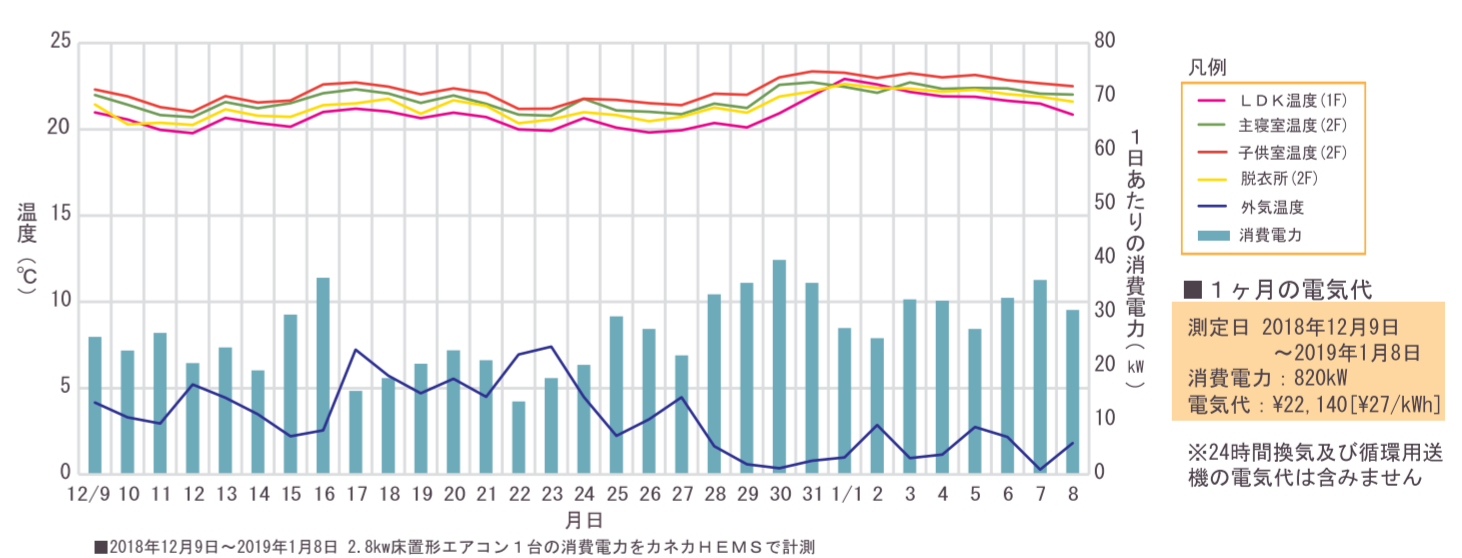
外気の冷え込む起床時と夕食後の寛ぎや団らの時間帯における各室温度測定結果です。空調の吹出口のあるリビングや個室だけでなく吹出口のない脱衣場も温度差が小さいことがわかります。梁や柱の外側からすっぽり覆う外断熱工法の保温力とベース空調システムを組み合わせることで暖かな環境で暮らせることがわかります。

## おまかせ弱運転時の睡眠環境



ベース空調システムは就寝時間帯はゆるやかな暖房にできるおまかせ弱運転をおすすめしています。建物の保温性もあり、朝方の室温低下も抑えられ、例えば春の日中の気温のような室温で睡眠のとれる環境をつくることができます。

## 平均室温とエアコン消費電力



年末年始は平年並みに冷え込みましたが、ベース空調システムを使用することにより、安定的に平均室温は20°C以上で、ムラのない室温が維持できていたことがわかりました。

## ベース空調システム システム部材



### ベース空調用エアコン



MFZ-HK2817AS-W-IN MFZ-HK4017AS-W-IN  
MUJZ-HK2817AS-DS MUJZ-HK4017AS-DS

### 24時間換気システム



SV-20U(全熱交換型)

### 循環用送風ファン

■仕様 電動機形式:DCブラシレスモーター 10極

定格電圧(V)	定格周波数(Hz)	設定	定格圧損時(銅板管φ150℃38m相当)				質量(kg)	
			電流(A)	消費電力(W)	風量(m³/h)	正面騒音(dB)		側面騒音(dB)
100	50-60	強1	0.5	25.8	275	36	37	10.5
		強2	0.58	30.8	300	38.5	39	
		弱	0.17	7.5	150	21.9	20.5	

※特性はJIS C 9603Cに基づき定格圧損時の測定値です。  
※定格圧損は275ml/h時70Paを基準とします。

※1 カナカHEMSをお使いになるためには、タブレット端末用及びスマートフォンに専用アプリのダウンロードが必要です。また、タブレット端末やスマートフォンと情報収集ユニットがWi-Fi接続されている必要があります。詳細はカナカHEMSアプリ取扱説明書を参照ください。

※2 ZEH基準以上の断熱性能が標準となります。

※3 ベース空調システムは建物規模約40坪までを2.8kW又は4.0kWの床置形エアコン1台仕様と補助エアコンを組み合わせる計画をします。40坪を超える規模の場合は複数台の床置形エアコンのご提案となります。

※4 ベース空調用エアコンは夏冬の終日運転をしますので、通常エアコンの標準的な使用条件(1日の使用時間 冷房時7時間/日 暖房時7時間/日、1年間の使用時間 冷房時1008時間 暖房時1183時間/年)の3倍以上の稼働時間が見込まれるので、3年を目処に点検・メンテナンス・製品交換を御検討いたします。

※5 点検・修理のご依頼は三菱電機様ではなく、お建てになった工務店様又は当社までお問い合わせください。

※6 24時間換気システム(SV-20U)は別途メンテナンスが必要になります。SC-SVシステム取扱説明書を参照のうえ、6か月を目安に本体フィルターの清掃を行ってください。

※7 ベース空調専用エアコンのフィルターは2週間に1度お手入れが必要になります。